

1章 学習のまとめ

この章で学習した内容をふり返ってみましょう。

単項式と多項式

▶ p.16

数や文字についての乗法だけでつくられた式を **単項式**，単項式の和の形で表された式を **多項式** という。

同類項

▶ p.19

文字の部分が同じである項を **同類項** という。同類項は、次のようにまとめることができる。

$$\begin{aligned} & 5x+8y+x-5y \\ &= 5x+x+8y-5y \\ &= \boxed{6}x + \boxed{3}y \end{aligned}$$

項を並べかえる
同類項をまとめる

多項式の加法，減法

▶ p.20

多項式の加法では，かっこをはずしてから同類項をまとめる。

$$\begin{aligned} & (6x+4y)+(3x-2y) \\ &= 6x+4y+3x-2y \\ &= 6x+\boxed{3}x+\boxed{4}y-2y \\ &= \boxed{9}x+\boxed{2}y \end{aligned}$$

多項式の減法では，ひく式の各項の符号を変えて加える。

$$\begin{aligned} & (6x+4y)-(3x-2y) \\ &= 6x+4y-\boxed{3}x+\boxed{2}y \\ &= 6x-\boxed{3}x+4y+\boxed{2}y \\ &= \boxed{3}x+\boxed{6}y \end{aligned}$$

多項式と数の乗法，除法

▶ p.21

多項式と数の乗法では，分配法則を使って，計算することができる。

$$\begin{aligned} 2(3x+4y) &= 2 \times \boxed{3}x + 2 \times \boxed{4}y \\ &= \boxed{6}x + \boxed{8}y \end{aligned}$$

多項式を数でわる除法では，分数の形にするか，わる数を逆数にしてかける。

$$\begin{aligned} (4x+8y) \div 2 &= \frac{4x+8y}{\boxed{2}} \\ &= \frac{4x}{\boxed{2}} + \frac{8y}{\boxed{2}} \\ &= 2x+4y \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} (4x+8y) \div 2 &= (4x+8y) \times \frac{\boxed{1}}{\boxed{2}} \\ &= 4x \times \frac{\boxed{1}}{\boxed{2}} + 8y \times \frac{\boxed{1}}{\boxed{2}} \\ &= 2x+4y \end{aligned}$$

単項式の乗法，除法

▶ p.24

単項式どうしの乗法では，係数の積に文字の積をかける。

$$\begin{aligned} (-2x) \times 3y &= (-2) \times 3 \times \boxed{x} \times y \\ &= \boxed{-6}xy \end{aligned}$$

単項式どうしの除法では，分数の形にするか，乗法に直して計算する。

$$\begin{aligned} 12ab \div 3a &= \frac{12ab}{\boxed{3a}} \\ &= \boxed{4b} \end{aligned}$$

$$\begin{aligned} 12ab \div 3a &= 12ab \times \frac{\boxed{1}}{\boxed{3a}} \\ &= \boxed{4b} \end{aligned}$$

等式の変形

▶ p.35

等式 $2(x+y)=30$ を y について解くと，
 $y=15-\boxed{x}$

1章で見つけた **!** をふり返って，学習感想をまとめてみましょう。

- わかったことやよかったこと
- 大切だと感じたことや気づいたこと
- さらに学習してみたいこと など

1年で1つの文字をふくむ式の計算を学習したけれど，それと関連づけて，2つの文字をふくむ式の計算ができるようになった。

文字を使うと，いつでも成り立つことを説明することができた。

文字を使うことで，数量や数量の関係を簡潔に表したり，効率よく処理したり，その意味を読みとったりすることができるようになった。

